SHIMADZU
Excellence in Science

Salmonella 属・*Shigella* 属・腸管出血性大腸菌O157の選択分離用培地

アキュレート™ 分画 Sタイプ/CT-SMAC

大量調理施設などの調理従事者は、月1回以上の検便検査をすることが義務付けられています。

Salmonella 属の鑑別性を高めたSタイプ寒天培地と腸管出血性大腸菌O157を検出できるCT-SMAC寒天培地を1枚のプレートにした検便検査用培地です。

特長

[A面] Sタイプ寒天培地

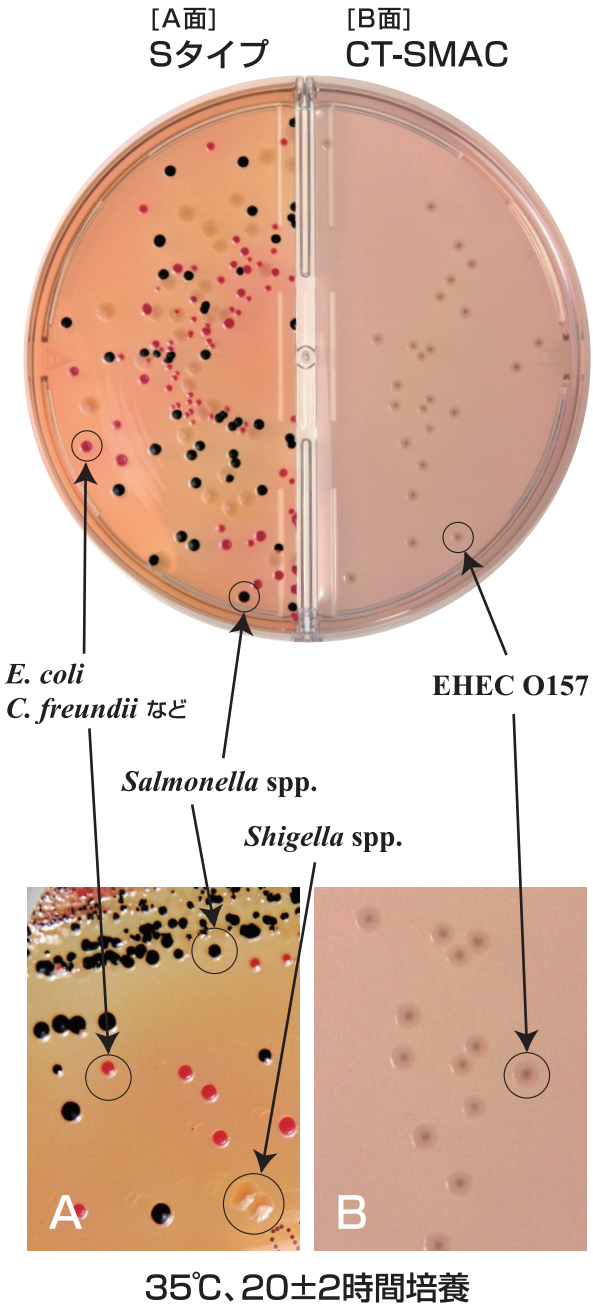
- *Citrobacter* 属の集落の黒色化をできるだけ抑制し、赤色化させることで硫化水素産生性*Salmonella* 属の黒色集落との鑑別が容易になりました。また、その集落の黒色化はSS寒天培地に比べ、強くなっています。
- SS寒天培地に比べ、選択性を弱めてありますので、*Salmonella* 属と*Shigella* 属の見落としがほとんどありません。
- *Salmonella* 属と*Shigella* 属以外の菌は、概ね発育が抑制されます。*S.* Typhi や*S.* Paratyphi A 等は発育しますが、赤色コロニーを形成することがあります。
- *Proteus* 属は、発育しても遊走しません。

[*Citrobacter* 属の乳糖・白糖の分離性と集落色]

乳糖	白糖	集落色	SS		白糖加SS		Sタイプ	
＋	＋	●	21	100%	21	100%	21	100%
		○	0		0		0	
−	＋	●	4	0%	0	100%	0	100%
		●	0		4		4	
		○	0		0		0	
−	−	●	24	0%	24	0%	6	75%
		●	0		0		18	
		○	0		0		0	

[B面] CT-SMAC寒天培地

- 便や食品などから腸管出血性大腸菌(EHEC)O157を選択分離するために使用します。
- 大部分の*E. coli* は、淡桃～レンガ色集落を形成しますが、EHEC O157は、灰白色半透明な集落を形成するので鑑別分離することが可能です。
- EHEC O157が、ソルビトール非分解性（または遅分解性）であることを利用して、ソルビトール分解性*E. coli* から、EHEC O157を効率よく分離することが可能です。



35℃、20±2時間培養

使用上の注意・培地の使用法

- 本培地は、そのまま使用することは可能ですが、培地表面が凝固水で湿っているときは乾燥させてからご使用下さい。
- 典型的な集落を形成させるために35～37℃で18～24時間培養することを推奨します。
- *Salmonella* 属・*Shigella* 属・EHECと疑われる集落は、追加試験（生化学的性状・血清型・毒素産生性等）の実施により確定してください。

品名	製品コード	包装	希望納入価格(円)	貯法・使用期限
アキュレート™ 分画 Sタイプ／CT-SMAC	50044	100枚	20,000	冷暗所（4～10℃）保存 禁凍結・製造後80日間

SHIMADZU
Excellence in Science

Salmonella 属・*Shigella* 属・腸管出血性大腸菌の選択分離用培地

アキュレート™ 分画 Sタイプ/XM-EHEC
アキュレート™ 分画 Sタイプ/X-EHEC Ⅱ

大量調理施設などの調理従事者は、月1回以上の検便検査をすることが義務付けられています。

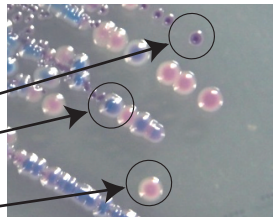
Salmonella 属の鑑別性を高めたSタイプ寒天培地と腸管出血性大腸菌を検出できる発色酵素基質培地を1枚のプレートにした検便検査用培地です。

特長

［A面］Sタイプ寒天培地 （※裏面参照）

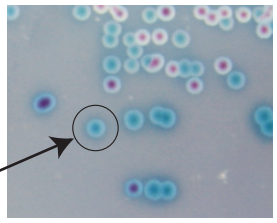
［B面］XM-EHEC寒天培地 （※右上参照）

- 便や食品などから腸管出血性大腸菌（EHEC）O157・O26・O111を選択分離するために使用します。
- ソルビトールや発色酵素基質の添加により、EHEC O157・O26・O111の鑑別性を高めています。
- 検出頻度の高い3種類のEHECは、血清型別に定型集落を形成します。

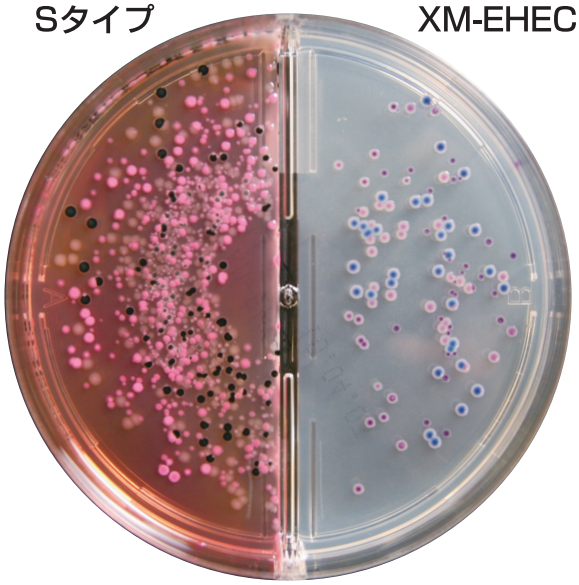


［B面］X-EHEC Ⅱ寒天培地 （※右下参照）

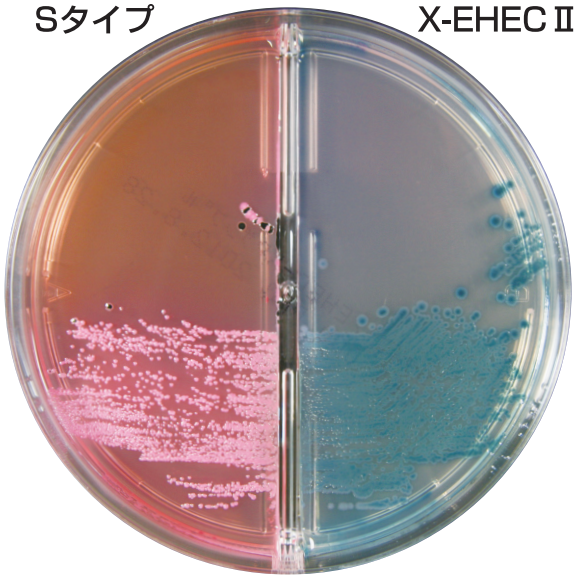
- 便や食品などからEHECを選択分離するために使用します。
- 糖類や発色酵素基質等の添加によりEHECの鑑別性を高めています。
- EHECは青緑～緑色集落を形成し、それ以外の菌種（毒素非産生大腸菌を含む）は大部分が抑制され、発育しても微小～桃色集落を形成する程度です。
- EHEC以外で青～青紫色集落を形成する菌種がありますが、透過光（可視光）により判別することが可能です。



［A面］Sタイプ　［B面］XM-EHEC



［A面］Sタイプ　［B面］X-EHEC Ⅱ



使用上の注意・培地の使用法

- 本培地は、そのまま使用することは可能ですが、培地表面が凝固水で湿っているときは乾燥させてからご使用下さい。
- 定型的な集落を形成させるために35～37℃で18～24時間培養することを推奨します。
- *Salmonella* 属・*Shigella* 属・EHECと疑われる集落は、追加試験（生化学的性状・血清型・毒素産生性等）の実施により確定してください。

品名	製品コード	包装	希望納入価格(円)	貯法・使用期限
アキュレート™ 分画 Sタイプ／XM-EHEC	51055	10枚	2,000	冷暗所（4～10℃）保存 禁凍結・製造後2.5ヵ月間
	50045	100枚	20,000	
アキュレート™ 分画 Sタイプ／X-EHEC Ⅱ	51060	10枚	2,000	冷暗所（4～10℃）保存 禁凍結・製造後80日間
	50055	100枚	20,000	

製造販売元
島津ダイアグノスティクス 株式会社
お問い合わせ先：カスタマーサポート 担当
TEL：03（5846）5707
E-mail：support@sdc.shimadzu.co.jp
URL：https://corp.sdc.shimadzu.co.jp/

臨床診断薬分野 医療関係者向けサイト
https://clinical-diagnostics.biz.sdc.shimadzu.co.jp/

（DM2312）